

好評の事前マッチング商談会、今年も実施

業界日2日間で最大23セッションが可能に

新たにスピードネットワーキングも

今年10月24日から27日までの4日間、大阪とその周辺で開催される「ツーリズムEXPOジャパン(TEJ)2019 大阪・関西」主催の日本観光振興協会(JTTA)・日本旅行業協会(JATA)・日本政府観光局ポイント制商談会が24日と25日の業界日に展示ブース内で実施されます。

商談専用会場ではなく展示会場で全ての商談を行う展示商談会は、バイヤーとセラーが各出展ブースで商談を行うもので、商談会参加者個人のプロフィールと商談相手の希望を詳細に登録することにより、事前のアポイントマッチングの精度も高まると同時に、予め商談の

相手も決まっているため事前に準備を行うこともでき、商談内容もより充実したものとなります。

今年の展示商談会では、1日目が9つのセッション枠、2日目が14のセッション枠が設定されており、最大で23の商談を行うことが可能です。また、1日目には、事前にアポイントメントを取ることができなかつた商談相手と名刺交換などができる場として「スピードネットワーキング」の時間枠も用意されているので、より効率的に広範なネットワークづくりも行えます。

「IRゲーミングEXPO2019」初開催

初めて東京を離れて開催される「TEJ2019 大阪・関西」の展示商談



“TEJ2018”では、海外展示会場でも国内展示会場でも、出展ブースでバイヤーとセラーによる活発な商談が繰り広げられました

会では、350人のバイヤー登録と5500のセッション数が見込まれており、大阪・京都・滋賀・奈良・兵庫・和歌山の2府4県以外から参加するバイヤーには、15セッション以上のアポイントメント設定を条件に、交通費

の補助と宿泊施設の提供が予定されています。

TEJ2019 大阪・関西が開幕する直前の10月中旬には商談スケジュールが確定する見通しです。

昨年と同様にTEJ2019 大阪・関西と同時に開催される「インバウンド観光ビジネス総合展」に加えて、IR(統合リゾート)をテーマとする「IRゲーミングEXPO2019」の開催が決定し、IR関連事業者とのアポイントマッチングも可能となるため、商談の内容も大幅に拡充されることになりました。

「有意義な場」充実した商談を行える

昨年のTEJ2018で7450セッションが行われた展示商談会に参加した約400

人のバイヤーなどを対象に行ったアンケートでは、「ふだん付き合いのない企業と商談でき有意義だった」「登録情報で関心のある分野がチェックできるの」で、興味を持った相手とアポイントメントを取ることができた

《展示商談会》

- ◎バイヤー登録：6月3日(月)スタート。
アポイントメント申込受付：8月上旬
商談会登録締切：9月下旬
商談会スケジュール決定：10月中旬
業界来場登録も同時に開始されます

◎日程：

- 1日目は
2019年10月24日(木) 12:00～18:00
- 2日目は
2019年10月25日(金) 10:00～18:00

◎会場：インテックス大阪 展示場 1号館～6号館

◎セラー：海外＝世界100カ国・地域の政府観光局・サプライヤー・オペレーター／国内＝47都道府県の自治体・観光協会・団体／その他＝インバウンドビジネス・観光ビジネス関係出展者

※展示商談会に関する情報は、下記URLのページでご覧いただけます

<https://www.t-expo.jp/biz>

「TEJ」での展示商談会はBtoBのビジネスチャンスを広げる場として非常に有意義で、これ以上の機会はないと考えている「アポイントの相手とマッチングシステムの中で連絡を取ることができたため、欲しい情報を事前に商談相手に伝えられたので、有意義な商談を行えた」といった評価が示されたほか、サプライヤー側からも「全国のバイヤーと商談ができ、大変に有意義だった」という声も寄せられています。

今年初めて東京を離れて開催されるTEJ2019 大阪・関西での展示商談会についても、全国のバイヤーが集結する商談会として注目される一方、西日本を中心とした新たな市場開拓の場としても期待が高まっています。